

# 事務事業評価シート

(H.30)No.	5102	(H.29)No.	5102
-----------	------	-----------	------

事務事業名	文化財保護費		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	文化生涯学習室	宮前 浩幸	

会計区分	事業コード	503501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	文化財保護費	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 文化振興費	文化財保護費	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	3	市民文化の創造
	施 策	1	文化振興
重点プロジェクト			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
新たな文化財指定や、指定文化財の維持管理を行います。指定文化財を良好な形で後世に伝えとともに、地域のシンボルとして活用を図ります。
事業内容
市域に存在し、地域を理解するうえで特に重要な文化財の保護業務で、文化財調査会の開催、市指定文化財の修復補助、文化財指定看板の設置、史跡の草刈り等を行います。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	指定文化財の保護、ならびに維持管理にかかる経費	指定文化財の保護、ならびに維持管理にかかる経費	指定文化財の保護、ならびに維持管理にかかる経費	指定文化財の保護、ならびに維持管理にかかる経費	指定文化財の保護、ならびに維持管理にかかる経費	指定文化財の保護、ならびに維持管理にかかる経費	指定文化財の保護、ならびに維持管理にかかる経費

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		2,550千円		1,739千円	1,650千円	1,650千円	1,650千円
内訳 (千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他( )						
	一般財源	0	2,550	0	1,739	1,650	1,650
人工数	職員		0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
	臨時職員等		0.30人	0.30人	0.30人	0.30人	0.30人
②概算人件費	0千円	2,020千円	0千円	2,020千円	2,020千円	2,020千円	2,020千円
①+②総事業費	0千円	4,570千円	0千円	3,759千円	3,670千円	3,670千円	3,670千円

## 4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
文化財の保護や史跡の景観保全の適切な管理に努めました。限られた予算の中で、管理保全にかかる経費の確保について検討が必要となっています。登録文化財の指定に努めるとともに、自然環境の保全など、貴重な歴史、文化資源を後世に継承するための取組を進めました。身近な史跡、文化財を地域資源として活用を図るため、標示版の設置やウォーキングコースの開発など地域づくり組織と協働して進めます。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
文化財の保護とその活用について、地域づくり組織や関係団体等と連携を図りながら推進します。

6. 事務事業の取組に関する市の計画